



第2学期人権学習

前号からの続きです。各学年の年間計画と子どもたちの実態に合わせて人権学習を進めます。各学年の実践や子どもたちの反応をお知らせ

します。前回同様、①教材名 ②学習内容 ③子どもの反応 の順です。

2年生

① くりのみ (道徳科)

② 「くりのみ」の教材

を読み、うさぎの優しさに触れ、自分の事しか考えられなかったことを後悔するきつねを通して、自分の考えや利益のみを優先するのではなく、相手が困っているときは、温かい心でいたり助け合っていくことの大切さに気付き、自ら進んで温かい心で親切にしようとする心情・態度を養う。



- ③ きつねのように自分の事しか考えていないこともあったし、きつねの気持ちもわかる。それでも、うさぎのように困っている人に優しくして、相手のことを考えたい。後悔したきつねは、この後、くりのみをうさぎに渡し、うそをついたことを謝ると思う。後悔したきつねもえらいと思う。もし、自分がうさぎの立場だったらきつねを許したい。これからも困っている人に親切にしていきたい。

※自分のことを優先することは、誰にでもありますね。このような学習を通して、自己中心的な考え方から少しずつ見方・考え方を広げ、相手への思いやりとはどんなことなのかを学んでいきます。

3年生

① ロボットハートンのぎもん (小学生向け男女共同参画学習ビデオ)

② ○ロボットハートンの「人間の男の子、女の子って何？」という疑

- 問から、家庭や学校、社会にある unnecessary な男女の区別を考えていく。
- 動画を区切りながら見ることで、子どもたちが自分たちの生活を振り返りながら学びを深める時間を取る。
 - ③○男の子は～、女の子は～と決めつけないようにしたい。
 - 男の子も女の子も大きな違いは少ないということがわかりました。
 - 女の子も男の子もみんなで協力していきたい。
 - 男女関係なく自分がしたい仕事ができることがわかりました。

※人としてお互い協力しながら生活していきたいですね。

あおぞら

- ① ともだちのつくりかた
- ② 絵本『ともだちのつくりかた』を読みながら3つのことを学習しました。
 - 1 自分はどんな人 どんなものが好きかな いいところはどんなところかな 自分自身のことを考えました。
 - 2 友達のいいところ探し 友達のいいところを紹介し合いました。
 - 3 友達になるために 友達に、どんなふうに話しかけていくといいかを考えました。
- ③ 1 自分はどんな人

絵本を参考に「ぼくは一生懸命な人」「私は動物好きな人」「ぼくは頼りになる人」と自分のことをじっくり考え紹介し合えました。また、好きなこともたくさん出し合いました。
- 2 友達のいいところ探し

「いっしょに遊んでくれる。」「勉強を頑張っている。」「〇〇が上手。」と友だちにいいところを伝えられ、嬉しそうでした。
- 3 友達になるために

「いっしょにしよう。」「だいじょうぶ。」「やさしいね。」「ぼくも頑張るよ。」と友だちにかけてあげたい言葉を考えていました。



※子どもたちは、どんな言葉で話しかけるといいかわからないから、周りの人とコミュニケーションが取りづらい場合があります。具体的な場面を提示して、具体的な言葉を出し合いながら考えていくことで、次からは、言葉を投げかけてみようかなと挑戦するきっかけになります。